

ミュージカル「みんなの宇宙」及び「クリスマスに贈るミュージカル・パフォーマンス」
新型コロナウイルス感染予防ガイドラインについて

2020(令和2)年11月15日

◎出演者・及び指導スタッフ・係保護者 新型コロナウイルス感染予防ガイドライン

1. 基本的な感染対策、

- (1)鼻と口を覆うようにマスクを着用
- (2)咳エチケット(咳・くしゃみが出る時は、周囲からなるべく離れ、マスク・ティッシュやハンカチ・袖や上着の内側などで鼻と口を覆う)の徹底
- (3)こまめな手洗い、手指の消毒、うがい等の履行
- (4)ソーシャルディスタンス(社会的距離:最低1m、できれば2m)の確保
- (5)ほか、3密を避けるなど「新しい生活様式」に基づく日常の感染防止習慣の実施

2. 楽屋入りの際の対策

- (1)以下の場合、会場への入場、及び上演への参加を辞退させます。
 - ・楽屋入り口で検温し、37.5℃以上もしくは平熱より1.5℃以上高い発熱があった場合
 - ・咳、呼吸困難、全身倦怠感、咽頭痛、鼻汁・鼻閉、味覚・嗅覚障害、目の痛みや結膜の充血、頭痛、関節・筋肉痛、下痢、吐気・嘔吐などの症状がある場合
 - ・新型コロナウイルス感染症陽性とされたものとの濃厚接触がある場合
 - ・過去2週間以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域への訪問歴及び当該在住者との濃厚接触がある場合
- (2)入室時の手指消毒の実施 *アルコール等のアレルギーのある場合は手洗い

3. 楽屋(控室)での対策

- (1)ゴミの管理:各自ゴミ袋を持参し、各自管理、持ち帰る
- (2)飲食:飲食のためマスクやフェイスシールド等を外した時には、会話は行わない。水分補給のための飲み物は各自持参し共有はしない。昼食の際のテーブルは、向かい合わないよう配置し、マスク等をつけるまで会話はしない
- (3)控室内:リハーサル中を含め、マスク着用を基本とし、適切なソーシャルディスタンスを保つ
- (4)換気:30 m³/時・人を基準に、換気を行う
- (5)トイレ:使用后、トイレの蓋を閉めて流すよう呼びかける。ハンドソープで30秒以上手洗いをし、各自のハンカチを使用するよう呼びかける。
- (6)体調に異変がでた場合には、速やかに申し出るように指示し、状況により隔離や帰宅の指示などの対処を行う
- (7)速やかな退室:上演後の片づけ等は迅速に行い、速やかに解散・退室させる。使用したテーブル、いすの消毒作業を行う。解散後に館内の見学や外の遊具で遊ぶ際も、マスク着用、距離の保持など指示する
- (8)家族以外がメイクを行う場合は、必ずマスクを着用する。

4. 舞台袖・舞台（リハーサル及び本番）での対策

- (1)飛沫飛散予防：出演者に、マスクや衣装に仮面を取入れる等で飛沫の飛散を予防する。演出・技術上難しい場合は、出演者同士の距離(1m以上)を保つような演出を行う。対面で歌う、台詞を言うことを避ける
- (2)舞台袖での対策：距離をなるべく保って待機させる。会話は抑制する。できる限り換気に努める（例・舞台袖控室から舞台方向に扇風機を使用する(協会各組で用意)等）
- (3)演出上の注意：音楽コンサート及び舞台芸術公演における感染予防ガイドラインに従った演出を行い、出演者を客席に行かせない、ハイタッチなどの行為はしない、コール&レスポンスのような客席で声を出させるような演出は避ける、出演者と客席は2mの距離を保つ、マイクの使い回しは行わない、等 感染予防に配慮した上演を行う。

5. お客様入場～客席～退場までの対策

- (1)事前告知：チラシの手渡しは最低限を心がけ、オンラインによる告知に努めると同時に、入退場時の注意事項も併せて事前に告知し、時間に余裕をもってご来場くださるよう呼びかける
- (2)入退場の案内にかかわる係保護者の人数を抑えるよう努め、また係にはマスクとフェイスシールドを併用して着用を必須とする
- (3)体温の確認：非接触体温計による入場者の体温確認を行い、37.5℃以上または平熱より1.5℃以上の発熱が確認された場合は、入場をお断りする
- (4)連絡先の提出：入場人数の制限をし、その人数分の整理券を発券(100枚)。整理券には住所、連絡先、健康チェック表を記入してもらい、入場時に回収する。回収は接触無しの方法で箱等に回収する。チラシには、整理券記載にて得た個人情報には感染対策以外には利用しないものとし、公演2週間以後、何事もなかった際には破棄することを明記する。
- (5)掲示パネルの活用：入退場の案内にパネルを活用し、声での呼びかけを極力控える
- (6)マスクの着用：小さなお子様以外は、マスクの着用を必須とし、咳エチケットを呼びかける
- (7)入場前の手指の消毒
- (8)客席は、密を避けるため、家族や小さなお子様の親子連れ以外は1つおきの着席となるよう、座席への掲示を行う。柵の隣の列の座席は使用しない
- (9)距離の保持：開場前、入場、退場の際に、最低1mの相互距離を保つよう告知する
- (10)差し入れ、プレゼント等のやりとりは行わない
- (11)上演後、客席の消毒作業を行う
- (12)対応する保護者系には、新型コロナウイルス接触確認アプリ COCOA のインストール、動作確認を必須とし、入場するお客様にも推奨する

6. 公演終了後の対策

- (1)感染の疑いがでた場合：公演後2週間以内に、出演者・上演関係者及び入場者に新型コロナウイルス感染が疑われる症状が発症した場合、または新型コロナウイルス陽性とされた場合は、速やかに上演日各団体の上演責任者への連絡を促し、上演責任者→協会事務局→科学館担当者への

連絡を徹底する

- (2)保健所の聞き取りへの協力：当協会では、公演関係者に感染が疑われる状況が発生した場合に、保健所等の公的機関による聞き取りに協力するとともに、出演者を含む関係者の連絡先・住所など必要な情報提供を行うことを周知の上、連絡先の収集を行う

7. その他

- (1)感染予防ガイドラインによる最終的な遵守事項は、公演日の楽屋に掲示する

◎参考 業種別ガイドライン一覧

業種1 劇場、観覧場、映画館、演芸場

担当省庁：文部科学省

④緊急事態舞台芸術ネットワーク

0630「舞台芸術公演における新型コロナウイルス感染予防対策ガイドライン」

担当省庁：経済産業省・文部科学省

②一般社団法人 コンサートプロモーターズ協会

②一般社団法人 日本音楽事業者協会

②一般社団法人 日本音楽制作者連盟

0527「音楽コンサートにおける新型コロナウイルス感染予防対策ガイドライン」（無観客公演関係）

0710「音楽コンサートにおける新型コロナウイルス感染予防対策ガイドライン」（観客有）